

JA松任青年部

YOUTH SITE



〔JA松任青年部 リーダー研修会〕

〔企画部〕

7月9日（土）に白山市井口町にあるJA白山よらんかいねえ広場の見学と同組合の竹内組合長による地域のファーマーズマーケットの運営・あり方についての講演会を開催しました。約30名の盟友が参加しました。

まず始めに、JA白山つるぎ支店二階大会議室にて、竹内組合長に講演を行って頂き、よらんかいねえ広場の店舗説明や運営の特徴・地域産直青果、加工品のこだわりなどをお話頂きました。また、スーパーマーケットとは違い、産

地直売・消費地型この二つが、他とは違う特色のある点だということや、広場のあり方、物を売る工夫・努力をお話し頂き大変勉強になりました。

講演会後は、現地で担当者との質疑応答を行ったり、各自お土産を購入したり、飲食コーナーにて食事をしたりと充実した時間を過ごすことができました。



〔山島夏まつり大中松明づくり〕

〔山島地区青年部〕

今年も、山島夏まつりのシンボルである大・中2基の松明作成を行いました。朝から暑すぎるくらい的好天にも恵まれ、参加した盟友約40名と青年部OB等30名で、各作業部隊に分かれて汗を流しました。

初日は、盟友自らが昨年から栽培し、6月に刈り取りした菜種を、乾燥させていたハウスの中に入って、汗だくになりながら回収し、一つ一つ編みこんで、骨組にまきつけました。

そして、2日目の飾付作業などの仕上げを行い、山島青年部の熱い思いがこもった太い松明の完成にこぎつけました。



今年もOBの先輩方に色々お手伝い頂きました。また2日目には思いのこもったお手製の焼きそば等を作って頂き、さらに気持ちが高ぶり青年部全体が山島夏まつりに向けて気を引き締めました。

この太い松明のように、盟友同士の絆もより太くなった松明づくりでした。そして当日は、この松明で山島地区の全町内を練り歩き、地区の皆さんの心に残る夏まつりになるように頑張りました!!



【各支部手作り看板作成】

（中央支部青年部）

手作り看板の作成に命をかけている中央支部は、今年もRYO画伯（販売施設課・作田涼さん）の指示のもと最高の作品を作るべく、盟友みんなの力を結集させて取り組みました。今年は、下書きを別の日にし、色塗り、仕上げを一日で行いました。

例年以上に素晴らしい作品が完成！今年こそは全国大会を狙えるような作品が出来ました。



（北星支部青年部）

7月3日（日）、北星支店にて看板作成を行いました。当日は、支部盟友約10名が参加し、前日に下地を塗っておいたものに下書きと彩色をしました。作業当日の天候は

曇りで涼しく作業もはかどり短時間で看板を完成させることができました。

作業中も笑い声が飛び交い、終了後はバーベキューをし盟友同士の親睦を深めることができました。

（西南支部青年部）

7月10日（日）、笠間町の準低温倉庫において、看板を作成しました。原案は考えてありましたが、看板の構成上、長時間の作業を予想していました。

当日は、各地区から多くの盟友・役員が集まってくれ、一致団結して半日で作業を終える事が出来ました。西南支部としての結束力を感じることが出来ました。また普段、あまり交流はありませんが、看板作りを通して盟友同士の親睦を図れたかと思えます。

こういった機会を通して、支部としても青年部活動を盛り上げていけたらと感じました。



（松南支部青年部）

6月5日（日）の午後、松南支店米倉庫において毎年恒例の支部間交流「看板づくり&親睦バーベキュー」を行いました。看板作成は昨年度に用いた作成方法がとても好評だったので、今年も下地を全面白色で塗ることにしました。

その準備として、約一週間前に両地区の盟友が下地塗りの作業をしておき、後日、林中青年部のポン菓子作りの日に合わせて山島青年部の盟友も集まり、下地に鉛筆で下書きをする作業を行いました。

壁に無地の看板を立てかけてプロジェクターで完成図を投影し、下書きを行う手法を使ったことで、午前中に下書き作業は終了し、作成日に向けての準備は完了しました。

当日は、親睦バーベキューということでも地区間交流しながらみんなでぎやかに作業を行うことができました。

